

〈児童の実態〉

- ・令和4年度の集計結果より
- ・期ごとに児童アンケート実施
- ・4段階で「よい」だけの数値
- ・☆印が今年度の課題

- ①自分の言葉で表す 50%☆
- ②考えを広げる・深める 48%☆
- ③あきらめないで課題に挑戦する 57%☆
- ④笑顔がふえるあいさつをする 59%☆
- ⑤よさを広めたり、取り入れたりする 59%☆
- ⑥よりよい生活をめざす 72%
- ⑦心をこめて掃除をする 70%
- ⑧自分と仲間の命を大切にす 84%
- ⑨体力づくりに励む 69%

【学校の教育目標】

笑顔いっぱい 江名子の子
○まなびあい ○たすけあい ○みがきあい

【今年度、めざす学校像】

児童も教職員も登校するのが楽しいな学校

【育成する資質・能力】

○表現する力 ○思いやる力 ○挑戦する力

【指導で大切にすること】

- ・対話を重視する
- ・丁寧な見届けをする

〈高山市の方針と重点〉

- 方針：
郷土高山に根ざし未来を切り開くための資質・能力を育む
- 重点：
挑戦し続けるたくましさの育成
- ①学習：
主体的・対話的で深い学びにより生きる力を育む教育の推進
- ②生活：
すべての子どもに居場所をつくる教育の推進
- ③郷土教育：
地域全体の協働による郷土教育の推進
- ④教育環境：
時代の変化に対応した教育環境の充実

委員会	資質・能力	重点として取り組むこと	めざす児童の姿
学習づくり	表現	① 自分の考えをもち進んで伝える。	「私は、〇〇と考えました。」
	思いやり	② 仲間の考えをしっかりと聞く。	「～さんの考えがよくわかりました。」
	挑戦	③ 粘り強く取り組み、「わかりません」と言える。	「わからないから…してみよう。」
仲間づくり	表現	④ 朝、自分からあいさつができる。	自分から「おはようございます。」
	思いやり	⑤ 仲間のよさを見つけ取り入れる。	「～さんの姿から…を学びました。」
	挑戦	⑥ 係や当番活動で工夫してよりよい生活をめざす	「よくするために…を考えました。」
健康づくり	表現	⑦ 時間いっぱい集中して「もみじか」掃除を行う。	「きれいになって気持ちがいい。」
	思いやり	⑧ 自分や仲間の健康と安全を考えて生活をする。	「…なことが起こるかもしれない。」
	挑戦	⑨ めあてを決めて運動に取り組む。	「あきらめずにがんばったらできるようになった。」

【学習の高まり】

1期	2期	3期	4期	5期
4/1～5/31	6/1～8/24	8/25～10/10	10/11～R5.1/10	1/11～3/31
5/15 評価	7/11 評価	9/26 評価	12/5 評価	3/15 評価
I 学習基本5 □鉛筆の持ち方 □背筋を伸ばした姿勢 □忘れ物なし □丁寧に名前を書く □提出期限を守る				
II 1人学びで考えをもち、仲間の考えをしっかりと聞く				
III 追究の仕方を自分で決める（自己決定）				
IV 仲間の考えを取り入れ、考えを広げる・深める・新たにす			V どんな力を身につけたかを実感する	

【具現のための確認事項】

- ア 安全・安心は「学校教育の基盤」 → 地道な感染症対策の継続、事故の未然防止
- イ「居場所づくり」と「絆づくり」 → いじめの未然防止、ていねいな対話と見届け、仲間のよさ見つけ
- ウ「できた・わかった」と言える授業 → ワクワクさせる工夫、効果的なICT活用、ねらいの明確化
- エ 学びの底上げ → 授業内での見届け、個に応じた家庭学習、定着を図る場や方法の工夫
- オ 特別支援教育 → 合理的配慮、個別の支援計画、UDの視点
- カ 総合的な学習の時間 → 「えーなこの町」（見て・知って・考えて・やってみよう）
- キ 地域との連携 → 地域の一員としての活動、地域人材の活用（江名子まちづくり協議会）
- ク 働き方改革 → 業務のスリム化（会議・情報配信・ICT活用等）、出口を見通した提案
- ケ 教職員の心構え → ① 45分でやりきる授業
② 教職員からあいさつ
③ 児童と一緒にそうじ（清々しい環境づくり）
④ ていねいな言葉づかい（児童を常に～さんと呼ぶ）
⑤ 報告・連絡・相談の徹底